



医師会病院だより



理念

安心して暮らせる地域造りを目的とし、益田地域のニーズにあった保健・医療・福祉の提供を行います。

基本方針

1. 公正で安全な医療を提供し人材育成と研修の場を提供します。
2. 患者さま・ご家族さまの人権と意志を尊重した、納得と同意に基づいた医療を提供します。
3. かかりつけ医の支援病院としてきめこまかな病診連携を行います。
4. 在宅を目指した保健予防・リハビリテーション・緩和ケアの充実を図ります。
5. 公益社団法人として益田地域全体にわたる保健・医療・福祉のセーフティネットを構築し、公益の増進に寄与します。

第84号

- ◆ 第14回フォーラム全国大会
- ◆ 小学生医療体験学習
- ◆ NEW公用車
- ◆ 落語会開催
- ◆ 健康食レシピ
- ◆ 医師会まつり結果報告

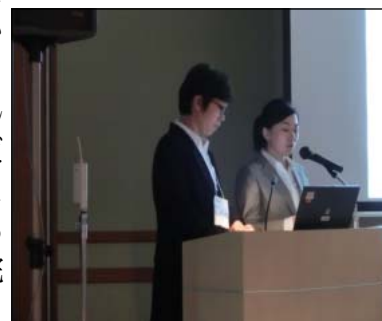
第14回フォーラム「医療の改善活動」全国大会in沖縄 -展望から実践へ- TQM事務局 西田 祐造

第13回大会は岩国、今年は10月12、13日の2日間にわたって南国の地、沖縄にて第14回フォーラム「医療の改善活動」が開催されました。この大会は全国



の各病院・施設で日々行われている医療現場における改善活動の成果を発表する全国大会です。毎年会場を変え開催されていますが、今回は沖縄コンベンションセンターを会場に全国の60以上の施設から計115演題の発表が行われました。参加者も総勢500人を超え今年も盛大な大会となりました。

た発表を行い、結果は3サークルとも見事に優秀賞という期待以上の成果を上げることができました。この結果は医師会病院の全職員がTQM改善活動を通して、病院のため、患者様のためにもっと良い病院にしていこうと日々改善に取り組んでいる成果の表れだと思っています。この受賞を励みにさらなる改善活動を病院全体で展開できるように努めていきたいと思いました。



来年は大阪でフォーラムが開催されることが決定しています。当院では年に2回5月と11月にTQM発表大会を開催しており、今月の11月18日（土）に第48回TQM発表大会があります。今回の発表の中から大阪行き切符を手に入れるサークルはあるのでしょうか。これからも良い結果が生まれるよう継続して取り組んでいきたいと思います。

TQM活動とは…TQMとは「企業・組織における経営の“質”向上に貢献する管理技術、経営手法」で、顧客の満足する品質を兼ね備えた品物やサービスを適時に適切な価格で提供できるように、企業の中組織を効果的・効率的に運営し、企業目標の達成に貢献する体系的活動と定義されています。

病院におけるTQMとは病院の“質”向上をはかる管理技術、経営手法のことです。

今回は当院からもリハビリテーション科から2サークルと臨床工学室から1サークルの計3サークルが出場しました。3サークルは全国大会の雰囲気にも呑まれることなく堂々とし



優秀賞おめでとう

小学生医療体験学習

10月16日（火）東仙道小学校の6年生の児童9名が医師や看護師の方々に話を直接聞いたり、体験したりすることを通して、児童が視野をさらに広げ、将来への希望や職業・勤労への意欲を高めてもらうことを

目的として当院へ医療体験学習にやってきました。

始めに病院のレクリエーションを受けた後、特殊疾患病棟と療養病棟の2グループに分かれて各病棟の体験をしました。その後再び合流し、リハビリテーション科、放射線科、検査室、内視鏡室と回り放射線科では実際にCTを撮っている現場を見学し、CT装置の驚愕な値段に先生を含む一同驚いていました。

残念ながら児童からの希望が最も多かったOP室の見学はすることはできませんでしたが、多職種の仕事に触れることがで、とても満足した様子でした。



新しい公用車が仲間入りしました

この度、財団法人中国地方郵便局長協会の車椅子積載車輛の寄付事業により当院に福祉車両を寄贈して頂きました。車の車種はトヨタのシエンタです。10月29日（火）に贈呈式が当院で行われました。贈呈式では、財団法人中国地方郵便局長協会の日原郵便局長の水津様より当院の狩野院長に金色に輝くカギを贈呈者のあいさつとともに贈与されました。



車椅子積載車輛シエンタ



カギを受け取る院長

新たに仲間入りした車椅子積載車輛シエンタ。これから先、患者搬送や訪問リハで大いに活躍していくでしょう。大切に使用させていただきます。



ひとまるビジョンからインタビューを受ける院長



正面玄関前で記念撮影

柳亭左龍落語会開催

10月30日（水）、2年ぶりに来て頂きました。今秋はなんと2本立て！！落語と手品を入場無料で病院の入院患者様とくにさき苑の入所者様に披露して頂きました。手品を披露してくれたのは、ダーク広和さん。上海国際魔術大会で特別賞を受賞するほどの実力派マジシャンです。落語はおなじみ柳亭左龍さん。アメリカシカゴ講演など国際派の落語家としても活躍中です。

ダークさんはすばらしい手品の数々で会場を驚かせていました。一方左龍さんは、観客を巧みな話術で会場を笑いの渦に巻き込んでいました。来られていた方々は観て、聞いて、笑って、とても大満足の様子でした。



健康長しシピ

エリンギの炊き込みご飯 (主食)

エリンギは、えのきたけやしめじよりも食物繊維を多く含み、歯ごたえがよいのが特徴です。数種のきのこを使ったきのこごはんも風味がよくおいしいですが、シンプルにエリンギのみを使用しました。

独特の歯ごたえが楽しめるきのこごはんです。見た目は一見、松茸ごはん?・・・香りは乏しいのでゆずの香りで季節感を添えます。



材料 (4人分)

米	2合
エリンギ	120g
油揚げ	15g
酒	大さじ1
濃口しょうゆ	大さじ1
塩	小さじ1/3
だし昆布	5cm角程度
ゆず(皮)	少々

栄養成分 (一人分)

エネルギー	292kcal
たんぱく質	6.6g
脂肪	1.9g
食物繊維	1.7g

☆作り方

【下準備】

- ①米は洗ってザルにあげ水をきっておきます
- ②エリンギは短冊切り、油揚げは熱湯をかけて油抜きをして千切りにします
- ③ゆずの皮を薄く剥き、千切りにします

【調理】

- ④炊飯器の釜に①の米を入れ、調味料を入れた後、通常通りの水加減に合わせ、軽く混ぜます
- ⑤だし昆布、②の具材をのせ炊飯器で炊き上げます

【仕上げ】

- ⑥炊き上がったらゆずの皮を混ぜ込み、器に盛って出来上がりです

第23回医師会病院まつり開催しました

10月14日(日)に「第23回医師会病院まつり」を開催致しました。今年は「がん」をテーマにして行われました。

天候にも恵まれ、毎年恒例のことになりましたが無料検査には早朝から長蛇の列ができ延べ1081人の方がまつりに訪れました。特設ステージでは原浜保育所、遠田保育園、当院の保育所であるさくらんぼ保育所の園児達によるかわいい演技や太鼓の演奏を披露していました。そして東陽中学校吹奏楽部と消防音楽隊による素晴らしい演奏をしていただきました。特設ステージのメインイベントである大ケン玉大会にも多くの方に参加してもらいました。残念ながら記録更新とはいきませんでしたが大いに盛り上がりました。

市民公開講座では当院副院長の五十嵐雅彦先生による「がんに関わるホットな話」～特に予防と新しい治療について～の演題で100人を超える方々に集まって頂きこちらも大盛況でした。



益田地域医療センター医師会病院 外来診療担当医一覧表

平成24年10月1日より

診療科	診察	月	火	水	木	金	備考
内科	午前	狩野 稔久	古田 晃一郎	井上 実緒	狩野 稔久	小川 哲生 (6番にて) 古田 晃一郎 (再診のみ)	内科一般
循環器内科	午前				伊藤 新平 (9:00~15:00)		循環器内科
外科	午前	服部 晋司	林 彦多	榎野 好成	和氣 仁美 (11:00まで) 山野井 彰 (胆・肝・膵外科) (11:00~) 五十嵐 雅彦 (再診のみ7番にて)	五十嵐 雅彦	消化器外科・呼吸器外科 小児外科・肛門科 一般外科
肛門外科	午前				服部 晋司 林 彦多		第1・3・5木曜日 服部医師 第2・4木曜日 林医師
整形外科	午前	交互診療	守屋 淳詞 (脊椎は除く)	大中 博司	大中 博司	守屋 淳詞 (脊椎は除く)	整形外科一般
麻酔科	午前		島大麻酔科			島大麻酔科	交互診療 (島根大学麻酔科教授月1回不定期診療)
リハビリテーション科	午前	新垣 美佐	柿木 伸之	新垣 美佐	中島 暁美 (9:30~12:00)	柿木 伸之	リハビリテーション科全般
リウマチ科 (電話予約制)		近藤 正宏 角田 佳子 (9:00~15:00)					膠原病専門外来 近藤・角田の交互診療 電話による完全予約制
呼吸器外科	午前		岸本 晃司 (9:00~12:00)				第2・4火曜日 呼吸器疾患全般 二次健診後のフォロー
循環器外科	午前			末廣 章一			第1水曜日 (心臓・血管外科)
特殊外来		午前		山			
	外来	午前			子		完全予約制
	療	午前				久 (教授)	第4金曜日 の交互診療
	外来	午後	榎野 好成				14:00~16:00
	和	午前				五十嵐 雅彦 服部 晋司	第1・・木曜日
ソ・ヒソ外来	午前					田島 (島大消化器 外科教授)	第 金曜日 電話による完全予約制

初診受付 午前8時30分~11時00分 再診受付 午前8時30分~11時30分

※但し、急患の場合はこの限りではありません。

緩和ケア外来のお知らせ

「がん」と診断された患者さんは、手術や化学療法など「がん」そのものの治療だけでなく、「がん」に伴うつらさ（痛みなどのつらい症状、こころの問題、療養上の気がり）を解決する事も大切です。そこで当院では患者さんやご家族のサポートをするために緩和ケア外来を行っています。

外来日：木曜日（第1・3・5週目）

担当医：五十嵐雅彦・服部晋司

※事前の予約が必要です。

ご予約・ご相談、問い合わせ先 がん相談支援センター 担当：二宮 隆史

発行：益田地域医療センター 広報委員会

〒699-3676 島根県益田市遠田町1917-2 TEL：0856-22-3611(代表) FAX：0856-22-0407

E-mail：info@masumi.shimane.med.or.jp 医師会病院URL：http://hp.masuda-med.or.jp/